

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成20年9月18日(2008.9.18)

【公開番号】特開2007-7092(P2007-7092A)

【公開日】平成19年1月18日(2007.1.18)

【年通号数】公開・登録公報2007-002

【出願番号】特願2005-190715(P2005-190715)

【国際特許分類】

A 6 1 B 1/00 (2006.01)

G 0 2 B 23/24 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 1/00 3 0 0 P

G 0 2 B 23/24 A

【手続補正書】

【提出日】平成20年6月18日(2008.6.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

細長で円筒状に形成された挿入部と、先端側に電気機器が配され、基端側が前記挿入部の先端側に装着される円筒状の撮像アダプタを備える内視鏡であって、

前記撮像アダプタに配され、前記電気機器と導通される一対のアダプタ側電極端子と、前記挿入部に配され、前記一対のアダプタ側電極端子のそれぞれと接触して電気的に接続される一対の挿入部側電極端子とが、

前記撮像アダプタを前記挿入部に装着する際に、前記撮像アダプタと前記挿入部とを装着する方向と異なる方向の面にそれぞれ対をなして対向配置されていることを特徴とする内視鏡。

【請求項2】

前記一対のアダプタ側電極端子と前記一対の挿入部側電極端子とが、前記撮像アダプタと前記挿入部とを装着する方向に対して直交する方向に対向して配されていることを特徴とする請求項1に記載の内視鏡。

【請求項3】

前記一対のアダプタ側電極端子と前記一対の挿入部側電極端子とが、前記撮像アダプタと前記挿入部とを装着する方向から一定の角度で傾斜する方向に対向して配されていることを特徴とする請求項1に記載の内視鏡。

【請求項4】

前記撮像アダプタを前記挿入部に装着する際に、前記一対のアダプタ側電極端子及び前記一対の挿入部側電極端子を互いに対向させる方向に前記撮像アダプタの向きを調整する位置決め部を備えていることを特徴とする請求項1から3の何れか一つに記載の内視鏡。

【請求項5】

前記撮像アダプタを前記挿入部に装着する際に、前記一対のアダプタ側電極端子と前記一対の挿入部側電極端子との押圧力を調整する付勢手段を備えていることを特徴とする請求項1から4の何れか一つに記載の内視鏡。

【請求項6】

前記撮像アダプタに配される一対のアダプタ側電極端子は、

前記撮像アダプタ側から突出する支持部に設けられ、
前記挿入部に配される一対の挿入部側電極端子は、
前記支持部が係合する係合溝に設けられていることを特徴とする請求項 1 記載の内視鏡

。【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、上記課題を解決するため、以下の手段を採用する。

本発明に係る内視鏡は、細長で円筒状に形成された挿入部と、先端側に電気機器が配され、基端側が前記挿入部の先端側に装着される円筒状の撮像アダプタを備える内視鏡であって、前記撮像アダプタに配され、前記電気機器と導通される一対のアダプタ側電極端子と、前記挿入部に配され、前記一対のアダプタ側電極端子のそれぞれと接触して電気的に接続される一対の挿入部側電極端子とが、前記撮像アダプタを前記挿入部に装着する際に、前記撮像アダプタと前記挿入部とを装着する方向と異なる方向の面にそれぞれ対をして対向配置されていることを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

また、本発明に係る内視鏡は、前記撮像アダプタに配される一対のアダプタ側電極端子は、前記撮像アダプタ側から突出する支持部に設けられ、前記挿入部に配される一対の挿入部側電極端子は、前記支持部が係合する係合溝に設けられていることを特徴とする。

この内視鏡は、面接触させることができ、撮像アダプタと挿入部とを電気的に確実に接続させることができる。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】削除

【補正の内容】